

6月は環境月間

見付けよう

あなたに出来るエコ活動

信州豊かな環境づくり県民会議
環境保全に関する標語コンクール
高校・一般の部最優秀作品



国連では、1972年6月5日にストックホルムで開催された「国連人間環境会議」を記念して、6月5日を「世界環境デー」と定めています。これを受けて毎年6月を「環境月間」と定め、全国で環境保全に関するさまざまな行事や啓発活動が行われます。

ごみと資源物をしっかりと分別して、ごみを減らしましょう

町内4か所の回収ボックスに出すか、サンデーリサイクルの際に無料で回収しています。

町では、平成30年度から『可燃ごみ減量チャレンジ「1日1人10グラム」』を目標に、地域や各種団体を対象にしたごみ減量化資源化懇談会や小学生の環境学習会などを開催し、PRを行っています。1日1人10グラムの減量を達成できると、町内で年間約5トンのごみの削減につながります。

生ごみを減らしましょう

生ごみは大量の水分を含んでいます。水分をよく切るだけで、ごみの減量に繋がるうえに、焼却施設の燃焼効率も上がります。町では、ごみ減量化推進のため、一般家庭を対象に生ごみ処理機・生ごみ堆肥化容器の購入費に対して補助金を交付しています。

補助金の詳細はこちらから



不法投棄は絶対にやめましょう

家庭内で発生する、プラスチック容器、紙容器等は、可燃ごみとして捨ててしまいがちですが、資源として再利用することを心がけましょう。また、使用済小型家電も大切な資源です。燃えないごみではなく、使用済小型家電として出してください。

申請書類
・生ごみ堆肥化容器購入費補助金交付申請書(町ホームページにてダウンロード可)
・生ごみ堆肥化容器購入の領収書(レシートは不可)
・生ごみ堆肥化容器の設置がわかる写真2枚(遠景・近景)
補助金の詳細はこちらから

一般ごみや家電製品、粗大ごみを山林、河川、路上、空き地および私有地等へ捨てることは不法投棄であり、土壌汚染や有害鳥獣等の発生原因となり、環境へ悪影響をもたらします。不法投棄をすると、個人の場

犬・猫の飼い方について

袋やシャベル、水などを持参して、飼い犬のフンや尿は責任を持って片付けてください。また、猫の飼い主の方は、屋内飼育に努めましょう。エサを与えている猫は『自分の飼い猫』と同じです。名札を付けて、飼い主が誰であるか分かるようにし、近所の庭や敷地で糞尿やイタズラをして、周囲の生活環境を害さないよう、責任を持ってつけましょう。

犬・猫のフンや尿、猫の屋外飼育などによる苦情が多く寄せられています。犬の飼い主の方は、散歩の際、

◎問い合わせ先
住民環境課環境保全係
☎82-3111(内線125)
直通75-6204

資源物リサイクルボックスをご利用ください

資源物を出す方の利便性の向上を図り、さらなるごみの減量化・資源化を促進するため、役場南側駐車場に資源物リサイクルボックスを設置しています。ぜひご利用ください。



- ・回収物…新聞紙、雑誌、チラシ、ダンボール、牛乳パック、雑がみ
- ・利用日…365日(通年)
- ・利用時間…午前8時30分～午後5時